



めむろ議会だより

Memuro Town Assembly information

特集 令和2年度 予算審査 P 2～P 7



—委員会活動報告—

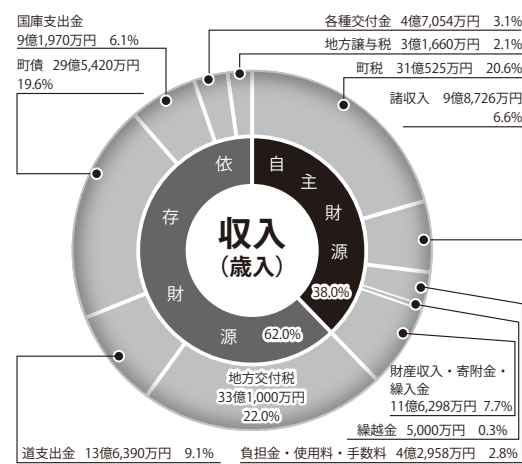
- 町に提言書—総務経済常任委員会
- 陳情を審査—厚生文教常任委員会

一般会計の総額 150億7,000万円

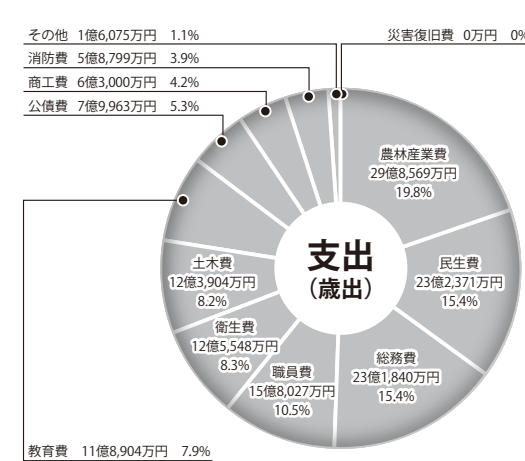
全9会計の歳出総額 242億9,759万5千円

特集 令和2年度 予算審査

一般会計 5特別会計 3事業会計 予算関連議案6件を審査



	令和2年度	令和元年度	増減額
総 額	150億7,000万円	118億5,300万円	32億1,700万円
町 税	31億525万円	29億6,374万円	1億4,151万円
諸 収 入	9億8,726万円	5億1,438万円	4億7,288万円
負担金・使用料・手数料	4億2,958万円	4億5,457万円	−2,499万円
繰 越 金	5,000万円	5,000万円	0万円
財産収入・寄附金・繰入金	11億6,298万円	6億6,265万円	5億33万円
地方交付税	33億1,000万円	32億6,000万円	5,000万円
道 支 出 金	13億6,390万円	8億6,963万円	4億9,427万円
町 庫 債	29億5,420万円	14億9,200万円	14億6,220万円
国 庫 支 出 金	9億1,970万円	8億99万円	1億1,871万円
各 種 交 付 金	4億7,054万円	4億7,805万円	−751万円
地 方 譲 与 税	3億1,660万円	3億700万円	960万円



	令和2年度	令和元年度	増減額
総 額	150億7,000万円	118億5,300万円	32億1,700万円
農 林 産 業 費	29億8,569万円	12億6,061万円	17億2,508万円
民 生 費	23億2,371万円	22億3,709万円	8,662万円
総 務 費	23億1,840万円	11億6,392万円	11億5,448万円
職 員 費	15億8,027万円	14億7,328万円	1億699万円
衛 生 費	12億5,548万円	12億6,517万円	−969万円
土 木 費	12億3,904万円	11億8,041万円	5,863万円
教 育 費	11億8,904万円	12億5,539万円	−6,635万円
公 債 費	7億9,963万円	8億615万円	−652万円
商 工 費	6億3,000万円	6億1,241万円	1,759万円
消 防 費	5億8,799万円	4億7,568万円	1億1,231万円
そ の 他	1億6,075万円	1億1,840万円	4,235万円
災 害 復 旧 費	0万円	449万円	−449万円

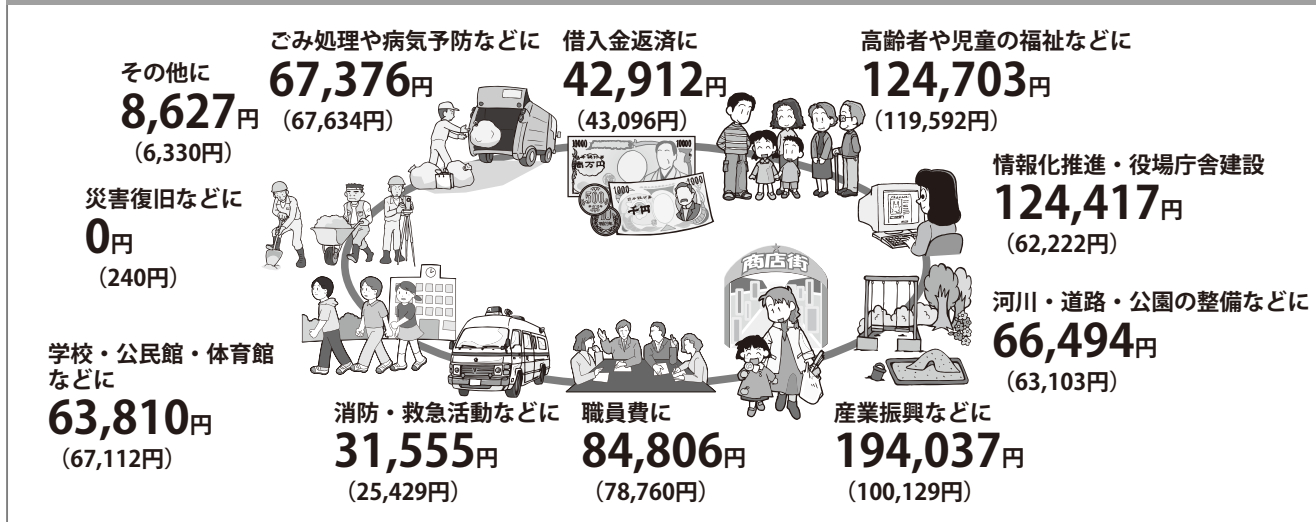
〔一般会計を町民1人当たりにとすると…〕

町民1人当たりの支出 **808,737円** (633,647円)

町民1人当たりの貯金 約**144,000円** (171,000円)

町民1人当たりの借金 約**696,000円** (552,000円)

※令和2年2月28日現在の人口18,634人で算出。
※()内の数字は令和元年度予算の額



会計名	令和2年度	令和元年度
一 般 会 計	150億7,000万円	118億5,300万円

特別会計

会計名	令和2年度	令和元年度
国 民 健 康 保 険	22億3,487万円	22億1,302万円
後期高齢者医療	2億8,782万円	2億7,872万円
介 護 保 険	19億6,603万円	18億9,922万円
地 域 開 発 事 業	3,387万円	4億3,301万円
簡 易 水 道	3億2,123万円	1億1,083万円

一般会計の総額は過去最高額!!

事業会計

会計名	令和2年度	令和元年度
下 水 道	7億6,887万円	(特別会計)
上 水 道	5億2,786万円	5億1,369万円
公 立 芽 室 病 院	22億5,993万円	23億1,868万円

※事業会計は収益的収支を掲載しています。
※公共下水道特別会計・集落排水特別会計は下水道事業会計となりました。

例年どおりの白熱した議論
新型コロナウイルス感染症対策のため、日程を1日短縮して開催した新年度予算の審査でしたが、事業の展望や財政状況など会計ごとに細かい質疑がなされ、2日目の開催時間が延長されるなど、十分な議論が繰り広げられました。

その後一括討論を経て、賛成多数により原案のとおり可決すべきものとされ、本会議において決定されました。

※主な質疑・討論は4p〜7p

実質審査時間
11時間13分

(参考)
H31 14時間44分
H30 12時間31分

質 疑 数 196

(参考)
H31 218

3月10日(火) 9時30分
3月11日(水) 9時17分
3月12日(木) 9時55分
(討論・採決)

予算決算特別委員会

土 木 費

質疑 公共サインに関する事業は継続しないのか。

答弁 駅周辺の案内サインなど、外国語表記も検討しており、一度整理したい。
（建設都市整備課長）



常通直人 委員

消 防 費

質疑 防災備蓄品の検討には、液体ミルクなど女性の視点を取り入れてはどうか。

答弁 防災マスターには女性もあり、意見交換を行いながら液体ミルクの必要性など検討していく。
（総務課参事）



中田智恵子委員

商 工 費

質疑 新型コロナにより町内経済が疲弊している。運転資金等国の制度を待っているではないか。

答弁 影響は把握しており、対応策を検討している。議会最終日に向けて平時と切り分けた考え方、スピード感で融資制度改正を目指している。災害同様の考え方で進めていく。
（町長・副町長）



鈴木健充 委員

質疑 消費税増税等の明確な理由がないが、プレミアム商品券事業をなぜ行うか。本当の意味で商店の活性化につながるのか。

（渡辺委員・正村委員）
答弁 昨年の実施結果では、9割の事業主からプレミアム商品券のおかげで影響を受けなかったとの回答を得ている。セット価格を低額にし、多くの方に購入いただき購買力を維持したい。地域経済の疲弊が進んでおり、さまざまな手法をもって進める中の一つの事業として。
（町長・商工観光課長）

質疑 芽室町版ハローワークの登録企業を増やす取り組み、地域おこし協力隊の任務期間満了後の考え方は。

（広瀬委員・正村委員）
答弁 職員も含めて企業への周知活動を行っている。さまざまな手法により事業継続する。
（商工観光課長）

総 務 費

質疑 会計年度任用職員は、どのような考え方で振り分けたか。本町がパートタイムを基本とした理由と時間。

答弁 各課とのヒアリングで実態把握、職の振り分け、弁護士を含めた法的課題の助言、総務課による中期財政計画等に基づく精査を実施。仕事の質・量等を勘案したもの。1日7時間を基本とする。
（総務課長・補佐）



正村紀美子委員

質疑 企業版ふるさと納税は想定しないのか。

答弁 当初予算には含まれていないが、国の認定を受ける整理ができた段階で実施する考え。
（企画財政課長）



黒田栄継 委員

質疑 ファシリテーター養成の対象と目的、受講者が活躍できる仕組みは。

答弁 シティープロモーション推進のため、町民に対話技術を身につけてもらう。町民活動支援センター等と協議していく。
（企画財政課長）



立川美穂 委員

農林産業費

質疑 防風林の調査結果の今後の活用手法は。

（梶澤委員）
答弁 防風林が必要との認識のもと、河北地区をモデルに実施し、科学的根拠をもって町全体の整備計画に繋げていきたい。
（農林課長）

質疑 食農教育に関する教育委員会、圃場及び管理、指導協力の調整等。

（梶澤委員・黒田委員）
答弁 教育活動として行うための協議をし、これまで同様に圃場管理は地域に依頼し、指導は指導農業士会にお願いしている。今後のグレードアップのため、農業者の協力が得られるよう働きかけたい。
（町長・農林課長）

公立芽室病院事業会計

質疑 今後どのような病院のあり方を目標としていくのか。

（正村委員）
答弁 高齢化社会に向け、地域包括を中心に、かかりつけ病院の機能を充実させる。
（病院事務長）

共 通 事 項

質疑 職員が10年間で30人程度増えたが、超勤の増加も想定した予算計上か。

答弁 災害、子育て支援等新たな業務や、前倒し採用の考えもある。他の同規模自治体との比較では、平均値より10人程度少ない人数で運営しており、超勤は給与総額の6%としている。



西尾一則 委員

（総務課長）

歳 入 全 般

質疑 起債の増加は将来への負担増加。共通認識を持って事業の取捨選択、自助・共助・公助を徹底すべき。

答弁 どこかで大鉈を振るう場面もあると考え最小の経費で最大の効果が得られるよう進める。
（副町長）



広瀬重雄 委員

質疑 継続予定の花火大会は様々な団体の若手が実行委員になっている。子どもたちのため、ふるさと納税の中から支援する考えはないか。

答弁 町の補助金や職員が入ることが、逆に障壁になるとの意見交換があった。団体からの支援要請がない中で判断はできず、花火大会に町が支援するという意思決定がなければ予算計上できない。
（副町長）



橋本和仁 委員

衛 生 費

質疑 高校生まで無料とする自治体もあるが、PTAからも要望があるインフルENZAワクチンの助成拡大は検討しないのか。

答弁 十勝管内の情勢も考慮しながら検討していく。
（子育て支援課長）



堀切 忠 委員

質疑 感染症対策のマスクがない。

答弁 国としての配布は始まり、施設への配布方針も出ている。町としては、対策本部の中で、災害備蓄用マスクを公共施設に配布している。
（副町長）



寺町平一 委員

令和2年度予算
予算決算特別委員会

質疑と答弁



柴田正博委員長

※早苗豊議長は委員会に加わりません

教 育 費

質疑 中学制服で臨む小学校の卒業式までに入学準備金は不足なく支給されているか。学校間で2倍程度の差がある。現在の保護者の意見なども聴くべきではないか。

答弁 2月末に6万円が支給される。標準服ではない学校は若干不足している。制服の選定当時は保護者も含めて進められた経緯がある。差が今後も大きくなるかを注視しながら、PTAと今後のあり方も話し合いたい。
（学校教育課長・学校教育係長）



渡辺洋一郎委員

質疑 GIGAスクール構想の実現に向けた方向性をどう考えているか。

答弁 パソコン教室のパソコンを更新していく。小学校はタブレット化に向けて協議中。GIGAスクール構想に関しては、ネットワーク環境の整備を計画し、令和5年までにパソコンを整備する計画。ソフト面も進める。
（学校教育課長・学校教育係長）



梶澤幸治 委員

質疑 ジモト大学は、大人・高齢者が持つ経験などを子どもに伝えることが大切。コミュニティ・スクールと有機的に結び付けていくのか。また対象は。

答弁 芽室高校・白樺高校を対象に、コミュニティ・スクールは学校単位で、ジモト大学は小さな集団で展開し、芽室町版の学習の仕方として確立させたい。
（社会教育課長）



中村和宏 委員



渡辺洋一郎委員

3点において、反対理由を述べる。

第1に、国民健康保険特別会計。国民皆保険制度の重要な柱であるが、低所得者や高齢者が多いという構造的な課題から、他の医療保険制度に比べて大変重い負担の制度となっている。国に対して公費負担を求め、一般会計からの繰り入れで保険料の引き下げを行うべき。

第2に、後期高齢者医療特別会計。被保険者である75歳以上の高齢者の多くは年金生活者であり、年金支給額減額の中での保険料負担増は、生活の質の低下に直結するものである。

第3に、介護保険特別会計。制度改正のたびにサービス利用が負担増となり、利用できない介護度区分が狭められ、介護離職が社会問題になるなど、制度開始時の理念から逆行し

ている。介護保険料はこの10年で1.6倍となり、道内でも18番目に高い保険料。これ以上の利用者負担増は介護行政の後退である。

以上が反対理由であるが、一般会計においては、農業を核とした産業の振興、子ども医療費給付事業の継続や、学校給食費の一部補助の実施など、子育て環境の充実を図る予算となっており、公立芽室病院の資金不足解消を目指した予算措置、障がい者用生活体験住宅の整備、芽室町ハローワークの本格的な運用、雇用促進住宅の整備など、住民の切実な願いに応えた点については大変評価している。ただし、プレミアム商品券の販売については、前回の検証もないままの実施には大変疑問が残るところであり、今後のあり方のしつかりした検証作業を行い、事業目的を明確にすることを強く求める。

町行政は、住民にとって最も身近で頼りになる存在として役割を果たし、さらに今後も対話を重視した町政執行に取り組むことを期待する。



立川美穂委員

全ての予算案、及び予算関連議案に対し賛成する。

町税は昨年度より微増として計上しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止策による全国的な自粛ムードが今後、本町の産業、経済にどのような影響するか予測できず、財政状況の先行きは安心できるものではないが、今回提案された各事業実施によって、第5期総合計画の中で描かれる、本町の未来予想図を実現することができると期待する。

雇用者向けの住宅整備事業や、障がい者が仕事を持ち、自立した生活を送るための挑戦をサポートする人員配置と生活体験住宅整備事業により、多くの方が本町を定住先を選び、長く定着することを期待する。また、町民を対象にしたファシリテーター養成講座によって、今後あらゆる場面において、町民が主体的に話

し合いの場を開き、対話で地域課題を解決する文化が醸成され、中高生を対象にした「仮称芽室町ジモト大学事業」は、次世代の担い手となる子どもたちが地域の大人との関わりを持ち、広い視野と深い探究心を養い、地域課題を解決できる力を身につけることができる。ペアレントメンター活動への報酬支給や、育児サポートシステム援助会員が家庭支援員として活動できる新しい子育て支援事業など、住民同士が支え合う仕組が構築され意義がある。今後推進されていくGIGAスクール構想を進めるにあたっては、現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために学校に行けない子どもたちが、非常時においても学びを止めずに済む方策についても課題に加え、検討されるべきである。

経済の域内循環、中心市街地の活性化、公立芽室病院の改革など道半ばの取組みや、ICT環境整備などの課題もあるが、引き続き、多様性が尊重され、住民に寄り添った町行政、教育行政が執り進められることを期待する。

私は反対



正村紀美子委員

町の姿勢に賛成できないことから反対する。

法改正で4月1日から施行される、会計年度任用職員制度について、一定の処遇改善は図られた。しかし正規職員が317人、会計年度任用職員が316人と50%が非正規職員である。地方自治体は住民の福祉の増進を図ることが目的であり、住民全体の利益のために働く公務員は、「任期の定めのない常勤職員を中心とする公務運営の原則」が基本であるにも関わらず、昨年よりも悪化している。行政コスト削減を理由に住民自治を担う公務員が会計年度任用職員や民間事業者置き換えられることが本場に住民のためか、個人情報守られるのか、法の趣旨から逸脱しないかなど議論が必要である。

財政について。起債残高(借金)は179億円に膨れ、役

場庁舎建設などの特殊要因はあるが、財源確保のために減債基金を2億4千万円取り崩した。地方債の返済を計画的に行うための減債基金まで取り崩さなければ予算が組めない財政状況が健全と言えるのか、はなはだ疑問。基金全体も減少し、経常収支比率は85.9%と財政の硬直化が益々進んでいる。歳入に見合った歳出構造への転換を進め、次世代を見据えた持続可能な自治体経営を行うべき。

令和2年度予算編成方針において「起債償還額や起債残高は増加傾向にあり、財政の硬直化は予断を許さない状況が続く」とし、「事業の厳選と行財政改革」を職員に求めているにも関わらず、将来負担を増加させた総花的な予算編成である。新規事業のプレミアム商品券販売事業補助金は、これまでどれほど地元商店街の消費喚起をもたらしたかという客観的な検証がない。購入できるゆとりのある人ばかりではなく公平性を欠く事業である。こうした補助金を毎年支出する政策は認めるわけにはいかない。



常通直人委員

全ての予算案、及び予算関連議案に対し賛成する。

役場庁舎建設関連約18億円、哺育育成施設建設約15億円と、特殊要因を除いても7年連続で100億円を超える予算規模であり、特別会計・事業会計を合わせた歳出総額は、前年度対比16.1%増の242億円を超え、これまでになく大型予算である。これは町や住民の課題解決を第一に考えた、第5期芽室町総合計画の2年目に則した予算編成である。

食農教育の推進や雇用促進住宅等の整備、学校給食費の一部支援やジモト大学の推進、中学生までの医療費完全無料化、障がい者の生活体験住宅整備、農村部における高齢者の公共交通確保対策、定住対策、交流人口対策、災害告知用個別端末の希望世帯全戸配布、防災倉庫建設など、踏み込んだ改正をしながら、事業

を継続し予算計上した事務事業は多岐にわたり、昨年までの課題を解決するとの姿勢が伺える。

プレミアム商品券販売事業は、消費税増税に際し、本町の消費の落ち込みが一定程度避けられたことは答弁からも明らか。家計の負担緩和、地域経済循環の下支えとなる。事業の継続実施で事業者・消費者への理解度、認知度が上がり事業効果も向上する。一般的な感染症対策も踏まえ商業者にも消費者にも効果的な施策であり、スピード感とタイミングを見極め、早期に取り組むべきと考える。

今後も住民参加はスタンダードであり、「対話・信頼・行動」で町民との「チームめむろ」を意識し、町政執行方針・教育行政執行方針に基づき、自然災害や感染症対策等イレギュラーな場面でも、町民が迷うことなく安心・安全に暮らせるよう、臨機応変に柔軟な対応を取ると共に、町民・町長・職員・議会が一丸となれるよう、より協働による「輝き続ける持続可能なまちづくり」を進めることを期待する。

令和2年度 予算 討論

私は賛成

3月
定例会議

令和2年度予算及び関連議案15件を
賛成多数で可決
その他の議案も原案どおり可決

3月25日に再開した3月定例会議最終日は、予算決算特別委員会に付託していた令和2年度予算及び関連議案15件、及び契約締結1件、条例改正2件、令和元年度補正予算8件を原案どおり可決し、行政報告4件、報告(専決処分)1件を受理しました。

また、陳情1件の取り下げを許可し、「地域医療構想の進め方について地域の実情や意向を十分尊重し、地域医療の拡充を求める意見書」を可決して会議を閉じました。

行政報告

新型コロナウイルス感染症に関しては、ホームペー

資枠拡大、飲食店応援クーポン配布など経済対策が報告されました。

また、指定管理者の指定宿泊施設利用助成券の不正利用について、関係団体との最終協議を終え、不正利用に伴う返還額が7,482千円となり自主返還すること、元公立芽室病院外科診療部長のわいせつ行為(盗撮)について、年度替わりの時期に、社会的・道義的、任命責任を明らかにし、併せて、新院長による新たな体制を整え、病院改革のさらなる推進に向けて意思を新たにするため、町長及び副町長の給与を1か月減じる自己罰について報告を受けました。



●特別職の給与に関する条例中一部改正の件
反対討論／正村紀美子議員

裁判は進行中であり、判決もまだ確定していない状況の中、特別職の自己罰が提案されることは時期尚早である。病院改革は計画に基づき粛々と進められるべきであり、特別職の自己罰とは別に考えるべき。元診療部長の犯した行為とその責任について決着させるのであれば、元診療部長を管理監督していた元病院長の責任も同時に提案されるべきである。

町に提言書を提出

総務経済常任委員会

第22回 3月17日(火)

新型コロナウイルス感染症に関連し、町内中小企業の経営安定化対策や飲食業支援策が商工観光課から示されました。委員の質疑、その後の自由討議を経て、対策の内容は理解できるものの、適期実施などの観点から、提言書を提出すべきとの結論に達し、即日提言をまとめ、町長に手交しました。

飲食店応援クーポン券・商品券
販売事業に対する提言書

新型コロナウイルス感染症の影響により、町内の消費が冷え込む中、特に売り上げの減少が著しい飲食業を営む事業者を支援するため、飲食店のみ使用できる限定クーポンの配布、及び、限定商品券の発行により飲食業の経営基盤の安定化を図る案が示された。

調査後の委員間討議において

は、次の点が課題として挙げられた。

- ①今が厳しい時期であり、国や北海道の状況待つのではなく町の方針として進めるべきであること
 - ②宿泊事業者も厳しい状況にある。参加の意思は事業者が判断するものであり、対象として拡大しても問題が生じるものではないこと
 - ③現在の状況がいつまで続くか見通せない中、早期に支援していく必要があること
- 今回説明があった事業の内容については理解できるものであるが、支援を開始する時期についての見通しについては明確な説明がなかったことから、総務経済常任委員会として、次の通り提言する。
1. クーポンの配布は早期に実施すること。
 2. クーポンの参加対象として宿泊事業者も含めること。
 3. 商品券の準備はクーポンの準備と並行して進め、十分な事業効果を得られるよう、時期を逸することなく販売を開始すること。

陳情を審査

厚生文教常任委員会

第20回 3月3日(火)
第21回 3月6日(金)

3日の本会議で付託を受けた陳情2件の審査を行いました。

このうち、「厚生労働省による「地域医療構想」推進のための公立・公的病院の「再編・統合」に抗議し、地域医療の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情については、公立芽室病院職員から状況を聞き取りし、陳情者から文書説明を受けるなど慎重に審査を行い、「採択すべきもの」と決定し、意見書を本会議最終日に提案し、議決しました。

なお、「新中間処理施設の建設について住民の声を十分に聞くことを求める陳情」は、陳情者を参考人として意見聴取を実施しましたが、基本構想の策定が延期されるなど、陳情の趣旨が達成されたとして、3月10日に取下げの申し出があり、本会議最終日に取下げが許可されました。

3月
補正予算

予算決算特別委員会へ
付託し即日審査
令和元年度一般会計の総額は144億2,417万9千円に

特別会計、事業会計補正予算(歳出)

項目	補正額	補正後の額
国民健康保険特別会計	4,878万9千円	23億4,467万6千円
後期高齢者医療特別会計	422万8千円	2億8,222万8千円
介護保険特別会計	-3,232万1千円	19億1,416万3千円
地域開発事業特別会計	-265万4千円	4億9,681万7千円
簡易水道計	-326万6千円	1億670万4千円
上水道事業会計	1,170万9千円	5億2,540万1千円
公立芽室病院事業会計	-6,625万4千円	20億9,936万4千円

予算決算特別委員会に付託された令和元年度補正予算は、質疑・討論を経て採決を行い、全会一致で「原案のとおり可決すべきもの」と決定し、その後の本会議で可決されました。

一般会計補正予算(歳出)

項目	補正額	補正後の額
議会費	-186万5千円	8,633万1千円
総務費	-7,263万3千円	13億2,554万円
民生費	-2,941万円	24億3,037万6千円
衛生費	-3,867万3千円	14億3,160万円
農林産業費	-3億1,435万7千円	28億6,606万9千円
商工費	2,261万1千円	6億5,693万3千円
土木費	-1,812万3千円	12億146万6千円
消防費	-573万9千円	4億6,675万5千円
教育費	-5,436万7千円	15億7,259万6千円
公債費	-3万3千円	8億239万4千円
諸支出金	0千円	302万2千円
職員費	-1,704万5千円	14億8,931万2千円
予備費	504万4千円	8,729万8千円
災害復旧費	0千円	448万7千円
合計	-5億2,459万円	144億2,417万9千円

合同委員会

第9回 3月25日(水)
芽室小学校体育館等改修
工事について他

工事入札のため指名した5者全てから辞退届が出され不調となり、議会最終日に提案予定の契約に関する議案が取り下げられたことから、今後の実施予定や工法変更について関係課から説明を受けました。

質疑に対し、「芽小の学習発表会前までに所期の目的を達成しつつ、完成させるためにはどうすべきかという視点で設計の変更を行った」「同一事業者の指名により設計書の閲覧期間短縮が可能」「今後不調が無くなるとは言えない状況であり、事前に協議できるものでもなく、都度出た結果に基づいて最善の解決策を考えていく」などの答弁がありました。

再度入札を実施し、契約に関する議案として臨時会議での提案が予定されています。

※早苗豊議長は採決には加わりません。

[illegible]

議会白書 令和2年3月 延べ26時間25分活動しました！

会 議 名			日 時	休憩 時間	実質 時間	議 件	傍聴 人数	ネット中継 アクセス数
			会議時間					
本 会 議	3 月 定 例 会 議		3 月 3 日 9:30～14:01	2:08	2:23	・ R 2 年度町政執行方針及び教育行政執行方針 ・ R 2 年度予算 他	3	(168)
			3 月 25 日 9:30～13:44	2:51	1:23	・ R 2 年度予算 他	3	(283)
常 任 委 員 会	総 務 経 済	第22回	3 月 17 日 09:30～12:02	0:15	2:17	・ 芽室町家畜ふん尿処理推進計画(案)について ・ 中小企業経営近代化資金融資制度における緊急 対策融資の追加について 他	2	68
		第20回	3 月 3 日 14:20～15:12	0:03	0:49	・ 病院改革プランの改定について	0	(168)
	厚 生 教 育	第21回	3 月 6 日 13:00～15:58	1:49	1:09	・ 陳情第 2 号 新中間処理施設の建設について住 民の声を十分に聞くことを求める陳情 ・ 陳情第 3 号 「厚生労働省による「地域医療構想」 推進のための公立・公的病院の「再編・統合」に 抗議し、地域医療の拡充を求める意見書」の提 出を求める陳情 他	1	220
全 員 協 議 会		第14回	3 月 3 日 10:48～10:49	0:00	0:01	・ 人権擁護委員推薦につき求められた意見の取り まとめについて	0	(168)
		第15回	3 月 12 日 10:10～10:34	0:00	0:24	1. 令和元年度議会費補正予算案について 2. 議会白書作成要領の策定について 他	1	(119)
総務経済厚生文教常任委員会 合同委員会		第 9 回	3 月 25 日 14:00～16:34	0:20	2:14	・ 第 2 期芽室町まち・ひと・しごと創生総合戦略 について ・ 芽室小学校体育館等改修工事について	2	(283)
議 会 運 営 委 員 会		第25回	3 月 2 日 13:30～13:54	0:00	0:24	・ 令和元年芽室町議会定例会 3 月定例会議の運営 について	0	6
		第23回	3 月 5 日 9:30～11:15	0:18	1:27	・ 3 月定例会議における一般質問について ・ 議会だより 3 月号について	0	12
		第26回	3 月 16 日 9:30～9:58	0:01	0:27	・ 令和元年芽室町議会定例会 3 月定例会議の運営 について ・ 「電子採決システム」の導入と運用について	0	330
		第27回	3 月 25 日 16:45～17:10	0:00	0:25	・ 「電子採決システム」の導入と運用について ・ 「議場視聴覚システム」の導入と運用について	2	(283)
予 算 決 算 特 別 委 員 会		第 9 回	3 月 3 日 13:15～15:54	0:00	0:39	一般会計・4 特別会計・1 事業会計補正予算	3	(168)
	第10回		3 月 10 日 9:30～16:55	2:33	4:52	・ R 2 年度予算等審査(5 特別会計、3 事業会計) 一般会計(議会費～民生費)	1	253
			3 月 11 日 9:30～17:35	2:09	5:56	・ R 2 年度予算等審査(衛生費～予備費) ・ 一般会計歳入全般	1	333
			3 月 12 日 9:30～9:55	0:00	0:25	・ R 2 年度予算等審査(討論・採決)	1	(119)
	第11回	3 月 25 日 11:00～13:36	1:26	1:10	・ 令和元年度芽室町各会計補正予算の審査につい て	3	(283)	
合 計			40:18	13:53	26:25		計23	平均192

() 同一日に複数の会議が中継された場合は各会議の合計アクセス数を表示

審議した議案と各議員の賛否 3月定例会議

※早苗豊議長は採決には加わりません。

種 類	議 案 名	議 員 名															審 査 結 果	議 決 日
		黒田 栄継	中田 智恵子	橋本 和仁	堀切 忠	渡辺 洋一郎	梶澤 幸治	立川 美穂	中村 和宏	鈴木 健充	寺町 平一	正村 紀美子	広瀬 重雄	柴田 正博	西尾 一則	常通 直人		
	令和2年度町政執行方針及び教育行政執行方針	採決なし																
議 案	令和2年度芽室町一般会計予算																	3/3
議 案	令和2年度芽室町国民健康保険特別会計予算																	
議 案	令和2年度芽室町後期高齢者医療特別会計予算																	
議 案	令和2年度芽室町介護保険特別会計予算																	
議 案	令和2年度芽室町地域開発事業特別会計予算																	
議 案	令和2年度芽室町簡易水道特別会計予算																	
議 案	令和2年度芽室町下水道事業会計予算																	
議 案	令和2年度芽室町上水道事業会計予算																	
議 案	令和2年度芽室町公立芽室病院事業会計予算	予算決算特別委員会へ審査付託(採決は25日)																
議 案	芽室町雇用促進住宅設置及び管理条例制定の件																	
議 案	芽室町障がい者用生活体験住宅設置及び管理条例制定の件																	
議 案	職員定数条例中一部改正の件																	
議 案	特別職の給与に関する条例中一部改正の件																	
議 案	芽室町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例中一部改正の件																	
議 案	芽室町ふるさと交流センター設置及び管理条例中一部改正の件																	
報 告	専決処分について報告の件(令和元年度芽室町一般会計補正予算(第7号))	採決なし															受 理	
諮 問	人権擁護委員推薦につき意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	意見なし		
議 案	芽室町農業委員会委員任命につき同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	任命同意		
議 案	定住自立圏の形成に関する協定書の一部を変更する協定締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町功績と栄誉をたたえる条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	職員の服務の宣誓に関する条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町町税等の滞納に対する特別措置に関する条例中一部改正の件	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町道路の構造の技術的基準等を定める条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町公営住宅管理条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	十勝管内自治体病院医薬品等共同購入協議会規約の一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和元年度芽室町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和元年度芽室町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和元年度芽室町公共下水道特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和元年度芽室町集落排水特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和元年度芽室町簡易水道特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和元年度芽室町公立芽室病院事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
陳 情	新中間処理施設の建設について住民の声を十分に聞くことを求める陳情	厚生文教常任委員会へ審査付託(25日撤回許可)																
陳 情	「厚生労働省による「地域医療構想」推進のための公立・公的病院の「再編・統合」に抗議し、地域医療の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情	厚生文教常任委員会へ審査付託(採決は25日)																
議長発議	議員研修会派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決 定		
	行政報告	採決なし																
	新中間処理施設の建設について住民の声を十分に聞くことを求める陳情撤回の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	許 可		
議 案	令和2年度芽室町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和2年度芽室町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和2年度芽室町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和2年度芽室町介護保険特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和2年度芽室町地域開発事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和2年度芽室町簡易水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和2年度芽室町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和2年度芽室町上水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	令和2年度芽室町公立芽室病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町雇用促進住宅設置及び管理条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町障がい者用生活体験住宅設置及び管理条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	職員定数条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	特別職の給与に関する条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町ふるさと交流センター設置及び管理条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
陳 情	「厚生労働省による「地域医療構想」推進のための公立・公的病院の「再編・統合」に抗議し、地域医療の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択		

議会 モニターの声

町政に関心を持つ人を
増やして

雨山 理恵 モニター

議会モニターとして2回
目の会議では、4つのテー
マの内1つを選択してテー
マに添った意見を交換しま
した。「安心して暮らせる地
域医療と福祉」というテー
マを選びましたが、今まで
考えもしなかった意見もあ
り大変になりました。

実際その立場にならないと
分からない事、気が付かな
い事がたくさんあり、さま
ざまな方の意見を聞くのは
とても有意義でした。また、
要望を出すだけではなく問
題に対してどのような改善
点、解決策を見出すのかと
いう自分なりの意見を持つ
ことが大切だということ考
える良いきっかけとなり、
改めて芽室町について深く
考えることができました。

議員は私たち町民のさまざ
まな思いを受け大変だと思
いますが、私たちの代表と
して今以上にたくさんの方
の意見を聴く機会を持ち、町政
に対して関心を持つ人を増
やしていただきたいと勝手
ながら思っています。行政・
議会・町民が一体となり、
より良い芽室町となること
を切に望みます。

議会との距離が 縮まります



鈴木 美幸
モニター

初めて議会モニターをさ
せてもらっています。

最初は、何かしなくては
ならないのかと不安もあり
ましたが、モニター会議の
時間があつという間に終わ
るほど充実した時間になっ
ています。

普段から感じてること、
思っていることを伝えるこ
とができる場があることで
普段は気にしていなかった

ことにも目が止まるよう
なり、自分と議会との距離
も気持ち的に縮まってる
気がします。

言うてくるのを待つばか
りではなくモニターを集め、
意見できる場を設けている
ことは良いことだと思います。

課題や芽室町だからこそ
できること等、これから
町民と同じ目線で感じ、寄
り添う行政であってほしい
と思います。

まだ一度も傍聴できてい
ないのが残念ですが、私た
ちのための議会だと思っ
て注視していきたいと思
います。

アンケート調査

無作為抽出により町民7
00人を対象として「議会
の活動全般に関する認識
度を高めること」、「議会に
関心を持つ町民層を増やすこ
と」を目的に実施します。

対象となった方には、4
月中にアンケート用紙等が
郵送されます。

ご協力
お願いします



表紙写真

わたしたち4人、4月から、
ひだまり保育所の仲間入りをし
ました。
みんな仲良くしてねえ～！

(左から)かとうあかりさん(1才)、とびたひなたさん(1
才)、むらなかひろさん(1才)、おぎはらと
おわさん(2才)

議会事務局職員の人事異動

新)上 田 瑞 紀(前 税務課)
境 野 泰 子(前 教育委員会)

旧)西 山 祐 子(住民生活課)
平 田 砂由利(保健福祉課)

編集 後記

■新型コロナウイルスの
感染拡大を防ぐとともに
子どもたちのケア、町内
企業等への経済的支援も
急がれています。町民の
皆さんが1日も早く安心
して生活ができるよう議
会も取り組んでいきま
す。



渡辺洋一郎

■北海道は4月20日から
10日間「春の火災予防週
間」です。
この時期は空気が乾燥
していますので外での火
の取り扱いには充分注意
いたしましょう。



常通直人

■終わりのみえない新型
ウイルス感染防止による
自粛ムード。特に飲食業
界への影響が深刻です。「三
つの密」に気をつけなが
ら、できる範囲で買って
応援・食べて応援をして
いきましょう！



立川美穂

LINE@

友だちになってね!!
@memuro-gikai2014



芽室町議会の概要を紹介

スマートフォンサイト

▶ スマートフォンサイトを見る



公式 Twitter アカウント
@memuro_gikai



公式 facebook ページ
http://www.facebook.com/memuro.gikai